

デイ・ウォッチ (2006)

DAY WATCH
DNEVNOY DOZOR

メディア 映画

ジャンル ファンタジー サスペンス ホラー

製作国 ロシア

色彩 Color

時間 131分

初公開日 2008/02/16

公開情報 FOX

【キャッチコピー】

“夜（ナイト）”から“昼（デイ）”へ。闘いはクライマックスへ——！

【解説】

ロシア国内で大ヒットとなった話題のダーク・ファンタジー「ナイト・ウォッチ／NOCHNOI DOZOR」の続編。現代のロシアを舞台に、均衡が崩れつつある“光”と“闇”の勢力の対立の中で、人類の危機を救うため奔走するナイト・ウォッチ（闇を監視する光側の番人）の主人公アントンの活躍を描く。

長きにわたって激しく対立してきた“光の異種”と“闇の異種”は、互いの絶滅を回避するため休戦協定を結び、以来両勢力は、闇を監視する“ナイト・ウォッチ”と光を監視する“デイ・ウォッチ”の活動で微妙な均衡を保ってきた。異種に目覚め、光側についた青年アントンもナイト・ウォッチとして仲間たちと共に闇の行動に目を光らせていた。しかし、強大なパワーを秘めた2人の異種——アントンの息子イゴールとアントンが助けた女性スヴェトラーナ——が目覚め、それぞれ闇の側と光の側を選択したことで、両勢力の均衡が崩れ始める。この機に乗じて闇の勢力は休戦協定破棄を狙い、アントンは偉大な2人の異種の間で苦悩を深めていくが…。

【クレジット】

監督	ティムール・ベクマンベトフ	Timur Bekmambetov	
製作	コンスタンティン・エルンスト アナトリー・マキシモフ	Konstantin Ernst Anatoli Maksimov	
原作	セルゲイ・ルキヤネンコ ウラジーミル・ワシーリエフ	Sergei Lukyanenko Vladimir Vasiliev	
脚本	ティムール・ベクマンベトフ アレクサンダー・タラル セルゲイ・ルキヤネンコ	Timur Bekmambetov Alexander Talal Sergei Lukyanenko	
撮影	セルゲイ・トロフィモフ	Sergei Trofimov	
編集	ドミトリー・キセレフ	Dmitriy Kiselev	
音楽	ユーリ・ポティエンコ	Yuri Poteyenko	
出演	コンスタンチン・ハベンスキー マリア・ポロシナ ウラジミール・メニシヨフ ガリーナ・チューニナ ヴィクトル・ヴェルズビツキー ジャンナ・フリスケ ディマ・マルティノフ	Konstantin Khabenskiy Mariya Poroshina Vladimir Menshov Galina Tyunina Viktor Verzhbitsky Zhanna Friske Dima Martynov	アントン・ゴロデツキー スヴェトラーナ・ナザロワ ボリス・ゲッサー オリガ ザヴロン アリサ イゴール

ワレーリー・ゾロトゥーヒン	Valeri Zolotukhin
アレクセイ・チャドフ	Aleksey Chadov